

参加無料

「2022 小林市読書まつり」

11月20日(日)開催!

小林中央公民館 (大集会室)

読書感想文・感想画コンクール表彰式

◆開催時間 10時30分～12時

TENAMU 交流スペース

絵本の読み聞かせ

◆開催時間 15時～16時



※詳細は図書館まで問い合わせください

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

市立図書館

本の譲渡市 in 移動図書館車

◆開催時間 10時～15時



ワークショップ

オリジナルブックカバーをつくろう!

◆開催時間 14時～15時

※事前に電話かカウンターで申込みください

「読書感想文・感想画コンクール」感想画
入賞作品展示

本館1階エントランスに入賞作品を展示します。

◆展示期間

11月2日(水曜)～11月30日(水曜)

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで

須木分館 臨時休館のお知らせ

11月20日(日曜)は須木分館は臨時休館します

文化の足跡

宮崎県指定となって60年

～受け継がれる伝統文化～



▲写真上段：輪太鼓踊り(細野一区輪太鼓踊り保存会)、写真下段：輪太鼓踊り(東方中学校文化財愛護少年団)

今年、市を代表する郷土芸能『輪太鼓踊り』が昭和37年に宮崎県の無形民俗文化財に指定されて60年の節目を迎えます。

この踊りは文禄・慶長の役(1592年～・1597年～)の二度にわたる朝鮮出兵からはじまったと伝えられ、薩摩藩が朝鮮の各地で士気を鼓舞するため鉦太鼓を打ち鳴らしつつ戦い、この様子を舞踏化したものが起源といわれています。

そこから江戸時代中期以降、農民の軍事訓練として藩内であった小林地方にも伝わって「小林の輪太鼓踊り」がはじまったといわれています。また疫病が流行した際に輪太鼓踊りによって祈願をこめ

たところその効果が著しく、これを藩内に勧めたことにて拡がったとも言われています。

約300年間小林で受け継がれているこの踊りは、現在では「豊年踊り」の一つとして細野地区と東方地区で踊り継がれています。踊りには相手の城に攻め入り打ち破るまでのストーリーがあり、戦ならではの静けさと激しさが表現されています。

輪太鼓踊りを含め市内各地に受け継がれる郷土芸能が出演する「郷土芸能フェスティバル」は、残念ながら今年は中止となりましたが、来年度開催を予定していますのでご期待ください。